

平成23年度福祉除雪 アンケート結果の概要について

【1 利用世帯に対するアンケート】 回答世帯数：375世帯 回収率：75.0%

■利用の感想・次回の利用について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて94.6%、「よくなかった、あまりよくなかった」は合わせて、5.4%となっている。

また、次回について、「利用する」が89.1%、「利用しない」が3.0%となっている。

[参考]22年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、95.7%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、3.9%であった。次回について「利用する」が90.6%、「利用しない」が、1.4%であった。

■利用負担金額等について

課税別世帯の全体の割合としては、市民税非課税世帯（負担金額5,000円）が70.7%、市民税課税世帯（10,000円）が27.4%、生活保護世帯（無料）が1.9%であったが、負担金額についての設問に対しては、「適当」「安い」をあわせると、92.2%、「高い」は7.8%となっている。

[参考]22年度結果

負担金額が「適当」「安い」は、94.8%、「高い」は5.2%であった。

【2 地域協力員に対するアンケート】 回答者数：434名 回収率：86.8%

■地域協力員として福祉除雪を担当した感想、次回の参加について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて97.6%、「あまりよくなかった、よくなかった」は合わせて、2.4%であった。

また、「次回も協力する」が85.8%、「協力しない」が2.1%であった。

[参考]22年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、95.4%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、4.6%であった。次回について「協力する」が85.5%、「協力しない」が、1.6%であった。

【3 地域協力団体に対するアンケート】 回答団体数：122団体 回収率：82.4%

■次回以降の実施方法、次回の参加について

「今回の実施方法でよい」が78.3%、「改善すべきである」が10.8%となっており、改善すべき点としては「要件に合致しない世帯構成、規定外の要求、民間除排雪業者との区別がつかないなど、利用世帯への制度の理解徹底が課題である。」「出勤の基準が曖昧」などとなっている。

次回については、「参加する」が91.8%、「わからない」が6.6%、「参加しない」が、1.6%となっている。

[参考]22年度結果

「今回の実施方法でよい」が80.6%、「改善すべきである」が11.6%であった。

次回について、「参加する」は93.8%、「わからない」は6.2%、「参加しない」は0%であった。